

令和9年度地方税制改正（税負担軽減措置等）要望事項

（新設・拡充・延長・その他）

No	23	府 省 庁 名		国土交通省	
対象税目	個人住民税 法人住民税 事業税 不動産取得税 固定資産税 事業所税 その他（都市計画税）				
要望項目名	鉄道事業者等が都市鉄道利便増進事業により取得した施設等に係る課税標準の特例措置の延長				
要望内容（概要）	・ 特例措置の対象（支援措置を必要とする制度の概要） 都市鉄道等利便増進法に基づく都市鉄道利便増進事業（速達性向上事業）により第三セクター等が取得した鉄道施設 ・ 特例措置の内容 鉄道建設・運輸施設整備支援機構が都市鉄道利便増進事業により整備し、事業の用に供するトンネル 固定資産税：非課税 都市鉄道利便増進事業により取得した鉄道施設 固定資産税・都市計画税：取得後5年間、課税標準を2／3に軽減する 延長期間：5年間（令和9年4月1日～令和14年3月31日）				
関係条文	地方税法附則第14条第2項、第15条第14項 地方税法施行令附則第10条の3第2項～第4項、第11条第19項～第20項 地方税法施行規則附則第5条の3				
減収見込額	[初年度] — （ ▲2,339 ） [平年度] — （ ▲2,339 ） [改正増減収額] — （単位：百万円）				
要望理由	（1）政策目的 既存の都市鉄道ネットワークを有機的に活用して都市鉄道の機能の高度化を図るために必要な都市鉄道施設を整備し、都市鉄道等の利用者の利便を増進させる。 （2）施策の必要性 同法を活用したプロジェクトとして、令和元年11月に相鉄・JR直通線、令和5年3月に相鉄・東急直通線が開業し、現在は令和7年10月に速達性向上計画の認定を受けた新空港線（蒲蒲線）の整備が進められているところであり、今後も本特例措置による支援を行うことで、事業の円滑な進捗を図る必要がある。 また、現在、各地域において都市鉄道等利便増進事業の活用による鉄道路線の整備が検討されているほか、今後新たに検討が開始されることが見込まれるプロジェクトも存在する。これらの事業は、既存の鉄道ネットワークの機能向上等による社会的便益が大きい一方、事業採算性の面では厳しい収支計画となる場合が少なくない。 このため、国等による助成に加え、本特例による負担軽減の措置が図られなければ事業化の判断が困難となるおそれがある。本特例措置は、都市鉄道等利便増進事業の実現可能性を高めるとともに、既存案件の推進のみならず、新たなプロジェクトの具体化や関係者による事業化検討を後押しする重要な役割を担っている。 今後とも、都市鉄道の利便性の向上を図るため、都市鉄道等利便増進法に基づき実施されるプロジェクトの円滑な推進が必要であることから、本特例措置の延長を要望するものである。				
本要望に対応する縮減案	—				

今回の要望（税負担軽減措置等）に関連する事項	合理性	政策体系における政策目的の位置付け	政策目標：8 都市・地域交通等の快適性、利便性の向上 施策目標：26 鉄道網を充実・活性化させる
		政策の達成目標	速達性向上事業等を活用したプロジェクトの開業件数（制度創設からの累計）：2件以上
		税負担軽減措置等の適用又は延長期間	5年間（令和9年度～令和13年度）
		同上の期間中の達成目標	速達性向上事業等を活用したプロジェクトの開業件数（制度創設からの累計）：2件以上
	政策目標の達成状況		目標達成率は、令和7年度時点で50%であるが、新たに同年度において速達性向上計画の認定を受けたプロジェクトにおいて、引き続き、着工に向けた検討・調整が行われており、引き続き、中長期的な検証が必要である。
	有効性	要望の措置の適用見込み	3件 （独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構、東急電鉄（株）、相模鉄道（株）
		要望の措置の効果見込み（手段としての有効性）	本特例措置は、補助を受けて施設を整備した後に増大する固定資産税等の負担を軽減することで、施設整備主体の累積資金不足の解消が早まる効果が見込まれている。 都市鉄道利便増進法に基づく事業については、既存施設を有機的に活用して都市鉄道機能の高度化を図るものであるが、事業者にとっては、直接自社の増収に結びつかない事業であり、国等による助成と本特例措置による支援制度を設けることにより促進してきたところである。 仮に本特例措置が存在しなければ、事業許可要件である合理的な期間内（概ね30年程度）の累積赤字の解消が遅れ、事業妥当性が失われるおそれが生ずるだけでなく、今後予定されている都市鉄道利便増進事業に基づく施設整備の早期の取組の妨げになり、同事業の目的である短絡線の整備等による都市鉄道ネットワークの利便性の向上、公共交通機関の利用促進、鉄道駅を拠点とする賑わいがあるコンパクトなまちづくり、都市構造の低炭素化及び都市の発展や競争力の強化の実現などの達成が困難となる。
	相当性	当該要望項目以外の税制上の支援措置	—
		予算上の措置等の要求内容及び金額	都市鉄道利便増進事業費補助（令和9年度概算要求額：88百万円）
		上記の予算上の措置等と要望項目との関係	都市鉄道利便増進事業費補助は、施設整備のための投資負担を軽減することにより施設整備を行いやすくするものである一方、本特例措置は、補助を受けて施設を整備した後に増大する固定資産税等の負担を軽減することで、施設整備主体の累積資金収支の黒字転換が早まることにより、施設整備主体に社会的効用の高い施設を整備・保有することについてのインセンティブを与えるものであり、適切かつ明確に役割分担されている。

		要望の措置の 妥当性	都市鉄道利便増進事業は極めて公共性の高い事業であり、積極的に推進していく必要がある。事業の推進のためには、本特例措置により維持コストを軽減し、整備主体の累積資金収支の黒字転換を促進することが必要不可欠であり、既存ストックを有効活用しつつ都市鉄道のネットワークの機能を高度化する施設を整備し、都市鉄道の利便を増進させるという政策の達成のための手段として妥当である。
--	--	---------------	---

これまでの税負担軽減措置等の適用実績と効果に関連する事項	税負担軽減措置等の適用実績	令和3年度実績 598 百万円 令和4年度実績 574 百万円 令和5年度実績 591 百万円 令和6年度実績 2,957 百万円 令和7年度実績 2,858 百万円 ※本特例措置の適用状況に関する鉄道事業者等への調査による。
	「地方税における税負担軽減措置等の適用状況等に関する報告書」における適用実績	【固定資産税】 課税標準（固定資産の価格） 令和4年度 5,610,585 千円 令和5年度 5,102,951 千円 令和6年度 8,312,229 千円 【都市計画税】 課税標準（固定資産の価格） 令和4年度 204,863 千円 令和5年度 200,405 千円 令和6年度 1,223,309 千円
	税負担軽減措置等の適用による効果（手段としての有効性）	本特例措置は、補助を受けて施設を整備した後に増大する固定資産税等の負担を軽減することで、施設整備主体の累積資金収支の黒字転換が早まる効果が見込まれていることに加え、今後予定されている都市鉄道利便増進事業に基づく施設整備の早期の取組みを促す効果があり、有効である。
	前回要望時の達成目標	神奈川東部方面線（相鉄・JR直通線及び相鉄・東急直通線）における速達性向上事業の着実な実施
	前回要望時からの達成度及び目標に達していない場合の理由	神奈川東部方面線（相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線）については令和8年3月に残工事が完了したことをもって事業が完了した。
これまでの要望経緯		平成17年度税制改正要望（創設） 平成19年度税制改正要望（延長） 平成21年度税制改正要望（延長） 平成23年度税制改正要望（延長） 平成25年度税制改正要望（延長） 平成27年度税制改正要望（延長） 平成29年度税制改正要望（延長） 平成31年度税制改正要望（延長） 令和3年度税制改正要望（延長・縮減）： ・対象事業から駅施設利用円滑化事業を除外 ・適用対象から自転車駐車場及び路外駐車場を除外 令和5年度税制改正要望（延長） 令和7年度税制改正要望（延長）

別紙：要望内容と自己点検の関係

措置名：鉄道事業者等が都市鉄道利便増進事業により取得した施設等に係る課税標準の特例措置

○ 自己点検の結果

①短期アウトカムの達成状況

○短期アウトカムである【速達性向上事業の活用を検討するプロジェクト件数】(令和5年度～令和7年度・目標値2件以上(毎年度))については、令和5年度において3件、令和6年度において2件、令和7年度において2件であることから目標を達成している。

②中期アウトカムの達成状況

○中期アウトカムである【速達性向上計画の認定を受けたプロジェクト件数】(令和5年度～令和7年度・目標値2件以上(毎年度))については、令和5年度において1件、令和6年度において1件、令和7年度において2件であり、令和7年度において達成している。

③長期アウトカムの達成状況

○長期アウトカムである【速達性向上事業を活用したプロジェクトの開業件数(累計)】(平成17年度～令和20年代前半・目標値2件以上)については、令和5年度において1件、令和6年度において1件、令和7年度において1件であり、達成途上にあることから、引き続き本特例措置を継続する必要がある。

④要望への反映

○以上のことから、本特例措置は、一定の政策効果が認められるため、適用期限を5年間(令和14年3月31日まで)延長することを要望する。